

第 57 回電子情報化委員会 議事録

日時：2013 年 11 月 26 日（火）15:00～18:00

場所：JCI 12F 会議室

出席者：甲斐委員長，八十島幹事，浅本，上田，高橋，田所，藤本，吉岡の各委員
（オブザーバー）上東，（事務局）河井専務理事，井上，戸口

資料

57-0：電子情報化委員会（第 57 回）議事次第

57-1：投稿システム説明会

57-2：第 56 回電子情報化委員会議事録（案）

57-3：会員専用ページの利用者数

57-4：「IT 委員会（仮）」の設立趣意

57-5：日本コンクリート工学会定款

57-6：ホームページ管理業務

57-7：ホームページ情報障害発生対策

57-8：コンクリート基本技術調査委員会活動報告を活用した専門家 HP 案について

新規委員の上田委員，オブザーバーの上東さんから自己紹介が行われた。

議事

1. 年次大会投稿システムの説明（株式会社アトラス，資料 57-1）

アトラスより，年次大会投稿システムおよびマニュアルについて説明がなされた。

- ・ 著者による投稿手順およびマニュアルを確認した。
- ・ 修正報告書の作成方法および投稿方法を著者用マニュアルに詳しく記載すべきである。
- ・ 修正報告書のテンプレートは web ページと査読結果メールで知らせたほうがよい。
- ・ 内部査読者・外部査読者のシステム操作手順およびマニュアルを確認した。
- ・ 外部査読者用マニュアルに修正事項と参考意見の書き方の例を示したほうがよい。
- ・ 外部査読が遅延している場合の対応方法を内部査読者用マニュアルに記載すべきである。

2. 前回委員会議事録（案）の確認（八十島幹事，資料 57-2）

第 56 回議事録（案）の 7. 専門家向けホームページの内容を修正し，了承された。

3. 登録者・利用者数について（事務局，八十島幹事，資料 57-3）

- ・ 現状のメールニュース登録者数 9693 名（会員 4616 名，非会員 5077 名）で，前回委員会時から 2000 名程度の増加である。
- ・ メールニュース登録者数の増加は，修正された会員情報のメールアドレスをメールニュースサーバーに一括登録したためである。
- ・ 会員専用ページ利用者数は 2925 名で，前回委員会のときから 100 名程度の増加である。

4. IT委員会（仮）の設立（資料 57-4～7）

- ・ 甲斐委員長より、理事会にて IT 委員会の設立趣意について説明したことが報告された。理事会から、委員会の予算について見通しを立てることが必要であるとのコメントをいただいた。
- ・ IT 委員会の経費は、学会定款や資格制度規則などに電子公告すると書かれているため、学会の運営費などで計上すべきであろう。
- ・ IT 委員会の発足日程については、平成 26 年 4 月に新委員会を発足し、発足から 1 年間は立ち上げの準備期間とし、本格的な通常運営は平成 27 年 4 月からとする。
- ・ 現状の委員構成案に研究委員会の HP 管理者も追加する。各支部の HP 担当者は、IT 委員会に含めないが、緊密な連絡を確保する。なお、初期の構成員は、電子情報化委員会の委員半分程度が担当する予定である。
- ・ IT 委員会の設立後の電子情報化委員会は、定期的開催せず、技術サポートチームとして機能する予定であり、発展的な解散もありうる。
- ・ 12 月 4 日の広報普及委員会では、甲斐委員長の代理として田所委員が出席し、電子情報化委員会の活動内容および IT 委員会の設立趣意について説明する。電子情報化委員会の今年度活動報告および次年度の事業計画は、八十島幹事が作成する。
- ・ 平成 26 年 3 月の理事会までに、IT 委員会の委員構成や事業内容などの詳細を決定し、必要な書類一式を揃える。

5. 専門家向けホームページ（吉岡委員，資料 57-8）

吉岡委員より、コンクリート基本技術調査委員会活動報告を活用した専門家 HP 案について説明があった。

- ・ 基本技術調査委員会と電子情報化委員会の公開に対する方向性はきつと同じであるが、意思疎通がうまくいっていない。
- ・ 専門家向けホームページの具体案を電子情報化委員会で作成し、それを基本技術調査委員会に提示することでご意見をうかがったほうがよい。
- ・ 報告会のパワーポイントに基づいて、これまでに作成した web ページは、一般向けに公開する予定である。
- ・ コンクリート基本技術調査委員会の活動報告を活用した専門家 HP の作成は、専門的コンテンツの定期更新、委員会報告書の広告、IT 委員会への布石を含んでいる。
- ・ コンクリート基本技術調査委員会に、本委員会で議論した結果および今後の方針についてメールにて報告する。【担当：吉岡委員】
- ・ 研究委員会の web ページの更新・公開・運営についても今後改善すべきである。

6. メールニュース

メールニュースの内容は現状維持とする。ただし、各委員会のニュースや HP 更新状況などの情報収集のやり方は今後の検討課題とする。

7. 次回日程

- ・ 2014 年 2 月 24 日（月）14：00 から、JCI 会議室にて実施する。

以上